

にぎわいの森 市内事業者アンケート集計結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

グリーンインフラまちづくり商業施設「にぎわいの森」事業の横展開のため、市内事業者の施設活用状況、意見・要望等を把握の上グリーンインフラとしての効果を測定し、今後の事業展開検討の基礎資料とすることを目的に実施しました。

(2) 調査の概要

項目	内容等
調査対象	市内66事業者(都市整備課リスト掲載)
調査方法	アンケート用紙を郵送し、回答用紙を回収または WEB で回答
有効回答数	30(回答用紙28、WEB2)
有効回答率	45.5%
実施時期	令和3年12月～令和4年1月

(3) 集計上の留意点

本集計を理解する上での留意点は次のとおりとなります。

- ①比率は全て百分率で表し、少数以下2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合もあります。
- ②基数となる実数は“n”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- ③【あてはまるものすべてに○】とある問いは、1人の回答者が2つ以上の回答をする場合があり、各回答の合計比率は100%を超えることがあります。

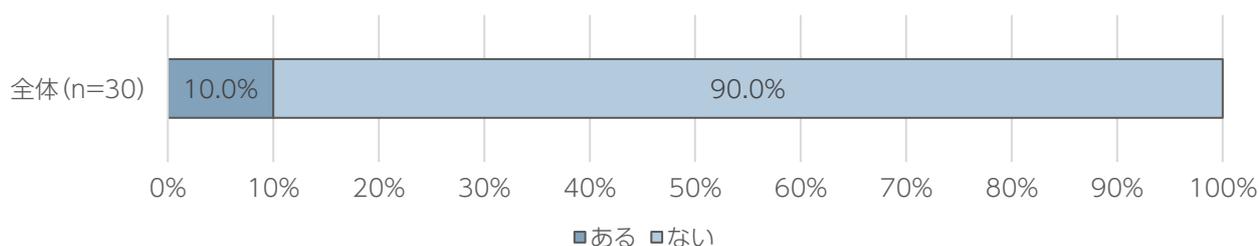
2 にぎわいの森でのイベント等の実施

(問1 御社にはぎわいの森(にぎわいの森、シビックコア棟、野外ひろば)を活用し、イベントなど(物販、講演、展示、調査研究など)を実施したことがありますか(いずれかに○。「ある」の場合は自由記載も回答))

「ある」が10%。

3事業者が「ある」と回答しています。なお、うち2事業者は SDGs4Tプロジェクト関連で、ほか1事業者も別会場でSDGs4Tプロジェクトを実施していました。

にぎわいの森でのイベント等の実施(全体)



【内容/回数/実施理由/感想】

- 卵の販売 / 10回程 / 地元商品が揃っている / 色々アドバイス頂いています
- いなべ SDGsプロジェクト協賛 燃料電池教室 / 1回 / いなべ市役所の開催イベントのため / シビックコア棟施設が充分整っている
- いなべ市 SDGs 4T プロジェクト / 1回 / いなべ市からのご提案 / ニッタ・デュポンがどのような会社であるか知って頂く良い機会でした。

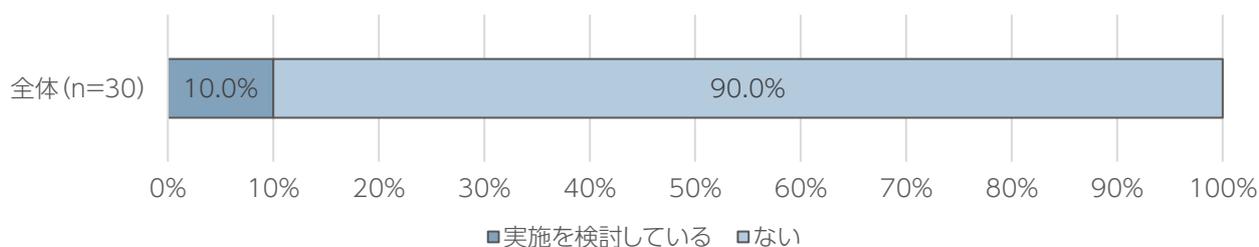
3 にぎわいの森でのイベント等の実施検討状況

(問2 にぎわいの森(にぎわいの森、シビックコア棟、野外ひろば)で、イベントなど(物販、講演、展示、調査研究など)実施の検討状況を教えてください(いずれかに○。「実施を検討している」の場合は自由記載も回答))

「実施を検討している」が10%

「実施を検討している」が3事業者で10%となっています。

にぎわいの森でのイベント等の予定(全体)



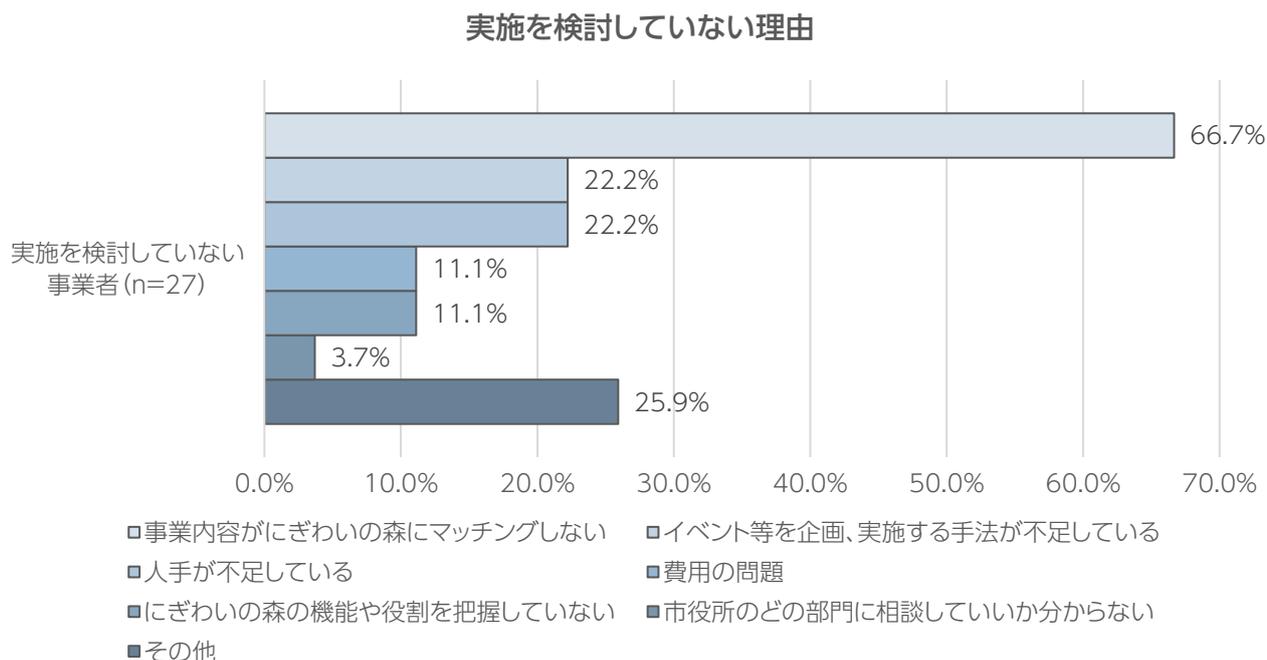
【実施予定内容】 ●モノづくり教室 ●現時点では計画はありません ●SDGsの取り組み

4 実施を検討していない理由

(問3 問2で「実施を検討していない」と答えた事業者様にお伺いします。検討していない理由を教えてください(あてはまるものすべてを選択))

「事業内容がにぎわいの森にマッチングしない」が66.7%

「事業内容がにぎわいの森にマッチングしない」が66.7%で最も多いです。次いで、「イベント等を企画、実施する手法が不足している」「人手が不足している」が22.2%となっています。



【その他の内容】

- 法人向け商品なので
- 特に行いたいイベントもない。
- 当社製品は、一般市民に販売をするものではないため(電線)小学生向けに「電線」についての展示や説明会を実施することは可能。
- いなべ市とのタイアップ行事であれば計画したいと思います。
- イベントの計画がない
- 今のところイベントの予定がない

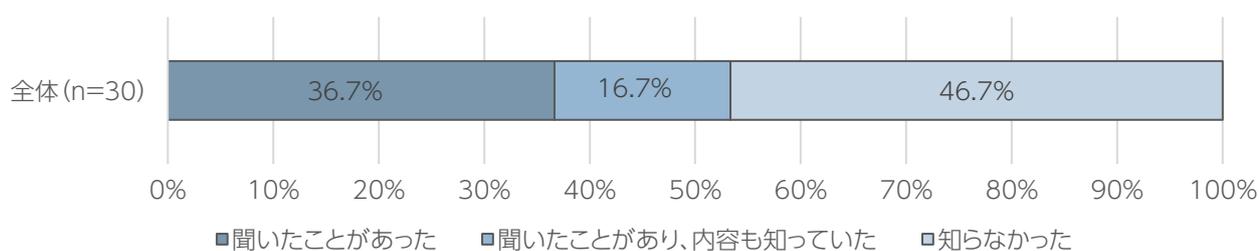
5 グリーンインフラの認知度

(問4 グリーンインフラを知っていましたか(いずれかに○))

半数以上が「聞いたことがあった」。

「グリーンインフラ」について「聞いたことがあった」と「聞いたことがあり、内容も知っていた」を合わせると、53%となっています。

グリーンインフラの認知度(全体)



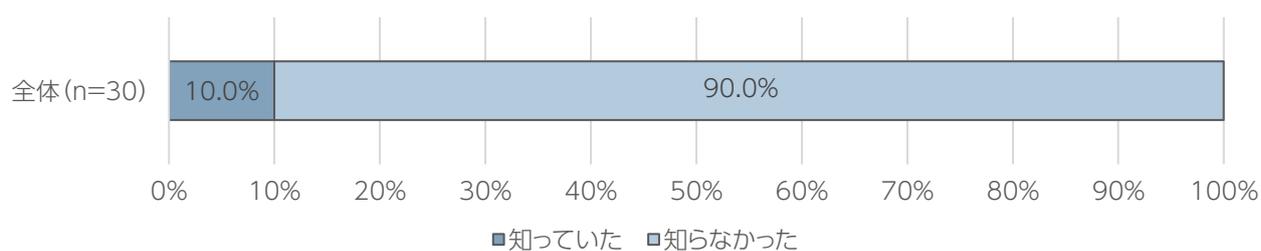
6 グリーンインフラ商業施設「にぎわいの森」についての認知度

(問5 にぎわいの森がグリーンインフラ商業施設であることを知っていましたか(いずれかに○))

にぎわいの森がグリーンインフラ商業施設であることを「知っていた」のは10%

にぎわいの森がグリーンインフラ商業施設であることを「知っていた」のは10%となっています、

グリーンインフラ商業施設「にぎわいの森」認知度(全体)



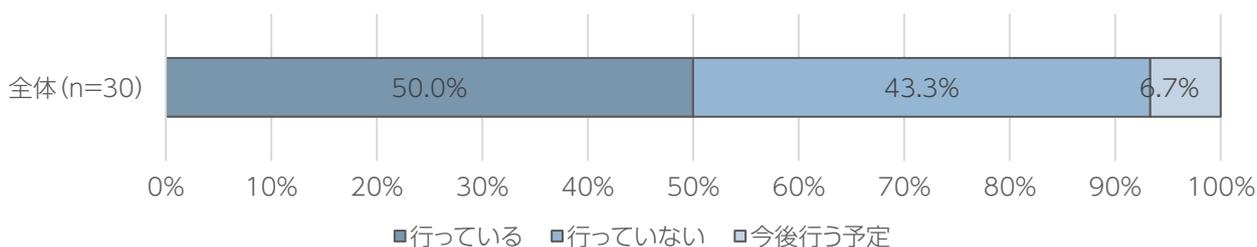
7 SDGSの取り組み状況

(問6 御社では SDGsに関する取り組み、環境面でのCSR活動などを行っていますか。または今後行う予定はありますか(いずれかに○。「今後行う予定」は自由記載も回答)

5割の事業者が SDGsの取り組みを「行っている」。

50%の事業者が既に SDGsの取組を「行っている」と回答しています。また、6.7%の事業者が「今後行う予定」です。

SDGsの取り組み状況(全体)



【行う予定の場合 時期】 ●未定 ●数年内～開始予定

8 SDGSの取り組み内容

(問7 問6で「行っている」「今後行う予定」と答えた事業者様にお伺いします。どのような内容、場面で行っていますか(行う予定ですか))

植樹、間伐、省エネ、廃棄物削減など環境保護関連が多数
地域清掃も複数見られる

- 無動力設備の利用/植林や間伐/古着回収などのボランティア活動
- 各団体の支援制度/SDGsプロジェクトの立ち上げと周知活動/
工場内での環境向上活動の展開、継続など
- ※資料提供有「TAIHEIYO CEMENT REPORT2021」
- 省エネ活動による CO2 削減(目標13)
廃棄物削減による循環型社会への貢献(目標 12)
水使用量削減による資源の有効活用(目標6)”
- 太陽光発電設備、自家発電、CO2 フリー電力活用等、再生エネルギーの活用
- 植樹活動や清掃活動、交通安全立しよう活動など 他工場ではその他の活動も実施している
- 弊社の事業がプラスチックのリサイクルを行っている
- 会社敷地内での植樹をすることで緑化を図っています
- 未定 現在検討中
- 廃棄物の資源化
- 廃棄物のノベルティ化/蒸気の循環装置やドレン配管の余熱を暖房に活かしていく
- SDGsの取り組みを全社的にどのように展開するか教育中。CSR報告書は毎年作成している。
- 定期的に親会社が行っている間伐に参加している
- 省エネ活動(ペーパーレス化など)

- 定期的に事業所周辺の清掃活動を行っている。

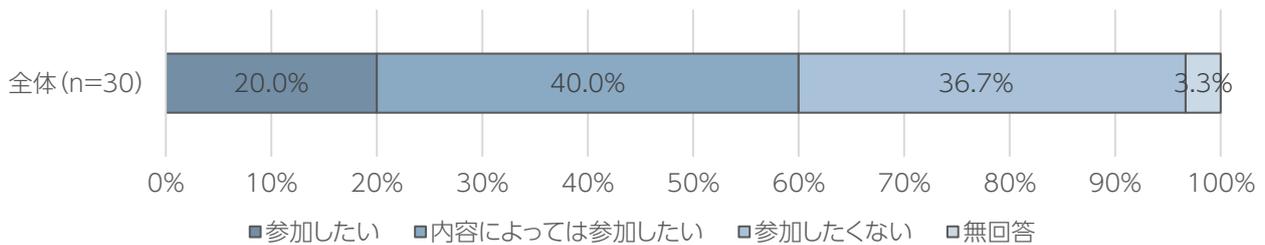
9 グリーンインフラ、SDGs 関連イベントへの参加希望

(問8 地域でグリーンインフラや、問7でお答えいただいた内容の関連イベント等を行った場合、参加したいですか。またその理由をお聞かせください。)

6割が参加希望。

「参加したい」と「内容によっては参加したい」を合わせると60%がグリーンインフラ・SDGs関連イベントへの参加を希望しています。

SDGsの取り組み状況(全体)



【理由】

参加したい

- 地域とのコミュニケーションを増やし、当社が地域に貢献できることを探りたい
- 当社の取り組みのPRにより地域の方々への理解を深めたい
- どのような省エネ活動があるか参考にしたい為。

内容によっては参加したい

- 当社のSDGsの取り組み、環境事業のPRになるなら
- 当社の事業で活用できるものであれば検討する
- 問10に記載
- SDGsの工夫が参考になれば聞きたい

参加したくない

- 人手が足りない
- 事業内容がイベントにマッチングしていません
- 事業内容がマッチングしていないため
- 事業内容が違います
- 良く分からない

その他

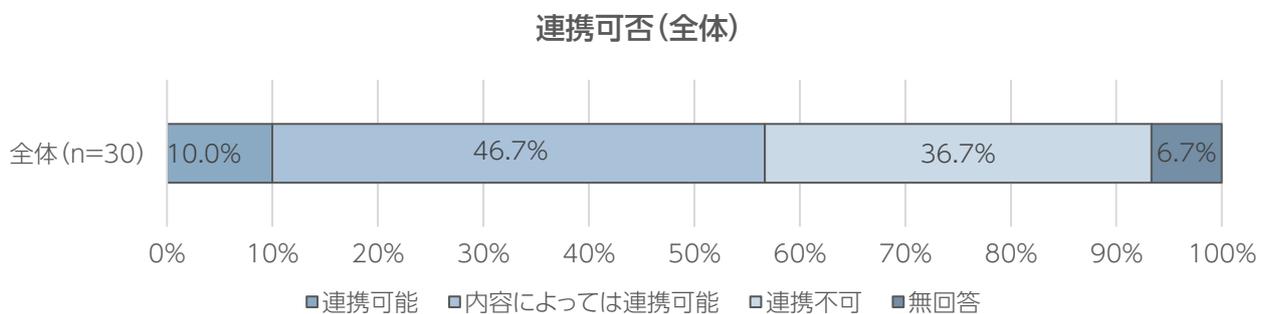
- 未定(担当外)

10 グリーンインフラ、SDGs 関連事業でのいなべ市との連携可否

(問9 にぎわいの森事業および他のソフト・ハード的分野でのグリーンインフラ事業や、問7でお答えいただいた内容において、市と連携可能ですか(いずれかに○。「内容によっては連携したい」は自由記載も回答)。また、その理由をお聞かせください(自由記載)

5割以上が連携可能。

「連携可能」と「内容によっては連携可能」を合わせると 56.7%がグリーンインフラ・SDGs関連事業でのいなべ市との連携を可能としています。



[理由]

内容によっては連携可能

- 当社は環境事業にも力を入れているが、そもそも CO2 排出、鉱山開発などで環境への影響も大きいので。
- 問10に記載
- 内容によって投資、資金がかかる場合は、本社機能の判断となる場合があります、
- 当社で対応可能なことなら協力したい
- 雨水の再利用など地元業者といなべを活性化させたい
- 具体的なイメージが浮かばない為。
- 時間や人数など制約させることがある為。

連携不可

- 協力はしたいが工場稼働で余裕がないため
- 社業との関連性が見られない
- 人手が足りない
- 事業内容がイベントにマッチングしていないと思います
- 事業内容がマッチングしていないため
- 事業内容が違います
- 取引先との機密保持もあり難しい

その他

- 不明(担当外)

11 にぎわいの森、グリーンインフラの取組への意見・要望

(問10 その他、にぎわいの森やグリーンインフラの取組に関する意見、要望、質問などございましたら記載をお願いします。)

積極的な連携を希望する意見が多数

- 企業と行政が連携した活動は、市民の皆さんや多くの人に対してポジティブなメッセージとなると思います。今後も是非積極的な連携をお願いしたい。
- 当社が木工用塗料の開発・製造・販売メーカーですので、ウッドデッキやログハウス等の塗装・補修の際に自社開発塗料を使用して頂けるのであれば参加を検討したいと思います。
- 今後、SDGsへの取り組みやCSR活動を進めていきたいと考えておりますが、ノウハウや機会が少なく進捗が遅れている状況でございます。もし弊社でお役にたてるプロジェクト等がございましたら、ご紹介やご指導いただけますと幸いです。簡単ではございますが、アンケートの回答とさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。
- またイベント事など機会があれば、会場を利用させて頂きたいです。
- いなべ市のグリーンインフラへの取組状況がよく分からない